

市立にししろね保育園

1 段ボールコンポストに挑戦！

令和5年6月27日（火曜）

にししろね保育園で段ボールコンポストを使用した生ごみの堆肥化が始まりました。

園児は、にししろね保育園オリジナル段ボールコンポストを作成し、野菜や果物の皮を細かくし、水気をとってから段ボールコンポストに投入しました。



令和5年7月7日（金曜）

園児は家庭や給食から出る生ごみを毎日約10日間投入してくれました。
これから約1か月間熟成させるため、生ごみの投入は終了となります。



2 生ごみからできた堆肥で野菜づくり

令和5年8月1日（火曜）

にししろね保育園で、段ボールコンポストからできた堆肥を使って、野菜の植え付けを行いました。野菜は、にんじん、空心菜、小松菜の3種類です。これから野菜づくりが始まります。



令和5年8月10日（木曜）

にんじん、空心菜、小松菜の芽が出てきました。



3 野菜の収穫、収穫した野菜の食事

令和5年11月2日（木曜）

にししろね保育園で野菜（にんじん、小松菜、空心菜）の収穫をしました。この夏の猛暑で生育が心配されましたが、園児が一生懸命育ててくれたおかげで元気に育ちました。園児が包丁でカットした野菜は、お味噌汁に調理して食べました。この他、調理の際、食べられない傷んだ皮を再び段ボールコンポストに投入して、資源の循環を学びました。

